

環 境 係

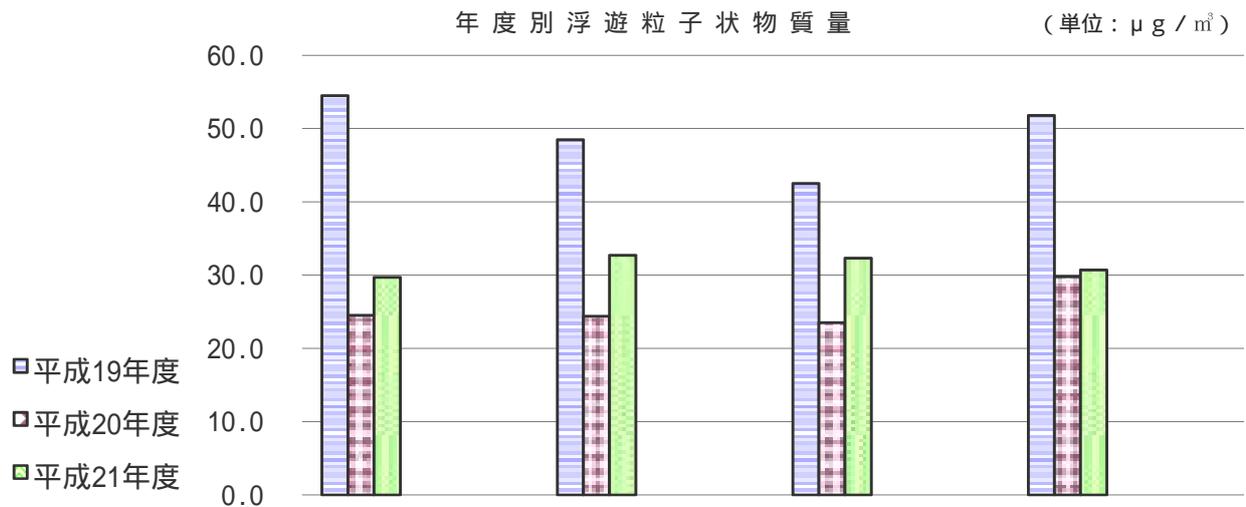
1 大気汚染調査

(1) 浮遊粒子状物質及び浮遊粒子状物質中に含まれる重金属量

調査期間：平成22年2月16日から同月19日まで

調査地点：市内4箇所

ア 浮遊粒子状物質



区分	市役所	水道事務所	市民会館	第二小学校
平成19年度	54.5	48.5	42.5	51.8
平成20年度	24.5	24.4	23.5	29.8
平成21年度	29.7	32.7	32.3	30.7

イ 浮遊粒子状物質中に含まれる重金属

調査項目	市役所		水道事務所		市民会館		第二小学校	
	平成21年度	前年度	平成21年度	前年度	平成21年度	前年度	平成21年度	前年度
鉛	0.008	0.006	0.008	0.006	0.008	0.005	0.008	0.006
マンガン	0.012	0.015	0.017	0.020	0.011	0.013	0.011	0.017
バナジウム	0.002	0.001	0.002	0.001	0.002	0.001	0.002	0.001
全クロム	0.003	0.002	0.003	0.002	0.003	0.002	0.003	0.002

数値は、1日平均の3日間平均の量である。

単位： $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (μg (マイクログラム) は100万分の1g)

(2) 燃料に含まれるイオウ分

調査日：平成22年3月4日

調査事業所数：5事業所（燃料使用量300ℓ/日以上）

事業所	燃料の種類(重油)	1日の最大使用量(ℓ/日)	イオウ含有量(Wt%)		基準値(Wt%)
			平成21年度	前年度	
A	特A	1,000	0.05	0.06	0.8
B	"				
C	A				
D	"	300	0.12	0.12	
E	"				
F	"	1,500	0.11	0.11	
G	"	800	0.06	0.05	
H	特A	1,200	0.05	0.09	
I	A				
J	"				
K	"				

Wt%：質量パーセント、検出下限値0.05

重油施設の廃止等に伴い、5事業所に変更。

(3) 二酸化窒素

調査日：平成22年2月2日

調査地点：市内12地点

No	調査地点(交差点)	測定値(ppm)		環境基準値
		平成21年度	前年度	
1	武蔵野橋北	0.035	0.042	0.06
2	武蔵野橋南	0.034	0.054	
3	熊川内出	0.031	0.038	
4	第五ゲート前	0.043	0.053	
5	福生志茂南	0.027	0.032	
6	多摩橋北	0.026	0.038	
7	福生駅西	0.032	0.032	
8	福生加美	0.025	0.031	
9	福生加美平	0.026	0.030	
10	福生市役所前	0.028	0.035	
11	武蔵野台北	0.026	0.036	
12	第二ゲート前	0.050	0.045	

数値は、1時間値の1日平均値である。

(4) 光化学スモッグ注意報発令状況

地域 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	前年度合計
区 東部	0	0	0	0	1	0	1	4
区 北部	0	0	0	0	0	0	0	0
区 西部	0	0	1	0	2	0	3	2
区 南部	0	0	0	0	1	0	1	3
多摩北部	0	1	2	1	3	0	7	6
多摩中部	0	1	1	1	1	0	4	5
多摩西部	0	1	1	1	0	0	3	2
多摩南部	0	1	0	1	0	0	2	6
合計	0	4	5	4	8	0	21	28

多摩西部の測定地点は、福生市本町及び青梅市東青梅である。

2 水質調査

(1) 河川及び下水道(雨水管)

pH(水素イオン濃度) ...酸性・アルカリ性の度合いの指標

BOD(生物化学的酸素要求量) ...微生物に分解されやすい有機物量の目安

SS(浮遊物質) ...1µm以下のフィルターに残存する成分の量

ア 多摩川(河川)適用基準:環境基準 pH:6.5~8.5 BOD:2mg/ℓ SS:25.0mg/ℓ

区分		5月	7月	9月	11月	1月	3月
P H	平成21年度	7.3	7.4	8.2	7.6	8.0	7.7
	平成20年度	8.3	8.3	7.8	8.2	8.2	8.0
	平成19年度	8.6	7.8	7.7	8.1	7.9	7.8
B O D	平成21年度	0.3	1.7	1.0	0.6	1.0	0.0
	平成20年度	0.6	0.8	2.6	1.2	0.5	1.3
	平成19年度	ND	ND	0.7	ND	0.7	1.0
S S	平成21年度	0.5	2.5	1.5	0.5	0.0	1.0
	平成20年度	ND	2.0	4.0	ND	ND	1.4
	平成19年度	1.0	7.0	105.0	2.0	2.5	15.0

イ 下の川(河川)適用基準:環境基準 pH:6.5~8.5 BOD:2mg/ℓ SS:25.0mg/ℓ

区分		5月	7月	9月	11月	1月	3月
P H	平成21年度	7.3	7.1	7.9	6.8	7.8	7.5
	平成20年度	7.7	7.8	7.7	7.7	7.9	8.0
	平成19年度	7.9	7.8	7.5	7.7	7.6	7.7
B O D	平成21年度	0.3	3.7	0.9	0.2	1.0	0.5
	平成20年度	0.5	0.6	2.3	1.3	0.7	1.8
	平成19年度	ND	0.7	2.3	0.7	0.7	1.2
S S	平成21年度	1.3	15.3	1.3	0.3	11.3	0.0
	平成20年度	ND	2.0	1.3	3.3	1.0	2.0
	平成19年度	ND	18.3	11.0	0.7	0.3	0.7

ウ 都市下水路(雨水管)適用基準:排水基準 pH:5.8~8.6 BOD:160mg/ℓ SS:200.0mg/ℓ

区分		5月	7月	9月	11月	1月	3月
P H	平成21年度	8.2	7.7	8.5	7.8	7.6	7.8
	平成20年度	7.8	7.8	7.2	7.8	7.9	7.7
	平成19年度	7.8	7.7	8.1	7.9	7.6	7.5
B O D	平成21年度	0.0	2.7	0.9	0.0	2.4	0.0
	平成20年度	ND	ND	2.0	1.1	1.8	2.1
	平成19年度	ND	0.9	2.4	ND	1.3	1.0
S S	平成21年度	0.0	13.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平成20年度	ND	ND	ND	1.0	ND	2.0
	平成19年度	ND	ND	ND	ND	2.0	ND

エ 本町幹線(雨水管)適用基準:排水基準 pH:5.8~8.6 BOD:160mg/ℓ SS:200.0mg/ℓ

区分		5月	7月	9月	11月	1月	3月
P H	平成21年度	7.8	7.2	8.7	8	9.5	8.5
	平成20年度	9.8	8.9	7.7	8.3	9.1	8.8
	平成19年度	9.9	7.8	7.8	7.5	8.1	7.9
B O D	平成21年度	4.8	3.3	1.3	0.0	6.7	1.4
	平成20年度	0.8	1.6	2.0	2.5	0.5	1.4
	平成19年度	1.0	ND	1.0	ND	2.1	1.7
S S	平成21年度	4.0	20.0	2.0	0.0	6.0	1.0
	平成20年度	1.0	ND	3.0	3.0	ND	5.0
	平成19年度	5.0	ND	74.0	7.0	15.0	1.0

都市下水路及び本町幹線は、排出口での採水
基準値を超えているものは、色付けをしている。

ND: 定量下限値未満

(2) 多摩川合同採水

採水年度	平成21年度		前年度	
	採水月日	6.4(木)	11.5(木)	6.5(木)
採水時間	午前11時30分		午前11時30分	
流量 m ³ /sec	1.92	2.98	38.0	2.6
気温	22.2	17.4	16.9	20.2
水温	20.2	13.8	13.2	14.7
外観	無色	無色	淡灰黒色	無色透明
臭気	無臭	無臭	微藻臭	無臭
透視度	>50.0	>50.0	39.0	>50
PH(水素イオン濃度)	8.8	8.8	7.3	8.6
DO(溶存酸素) mg/l	11.0	10.8	10.6	11.9
BOD(生物学的酸素要求量) mg/l	0.9	0.5	2.0	0.5
COD(化学的酸素要求量) mg/l	1.2	0.9	1.1	1.1
SS(浮遊物質) mg/l	1	1	10.0	1
T-CN(シアン化合物) mg/l	不検出	不検出	<0.1	<0.1
Pb(鉛) mg/l	<0.002	<0.002	<0.001	0.001
NH ₄ -N(アンモニア性窒素) mg/l	0.01	0.05	0.03	0.06
T-N(全窒素) mg/l	1.6	1.2	1.31	1.03
PO ₄ -P(リン酸性リン) mg/l	0.005	0.010	0.017	0.011
T-P(全リン) mg/l	0.012	0.017	0.032	0.018
MBAS(陰イオン界面活性剤) mg/l	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
ジクロロメタン mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
四塩化炭素 mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,2-ジクロロエタン mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,1-ジクロロエチレン mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
シス-1,2-ジクロロエチレン mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,1,1-トリクロロエタン mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,1,2-トリクロロエタン mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
トリクロロエチレン mg/l	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,3-ジクロロプロペン mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
ベンゼン mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
チウラム mg/l	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
シマジン mg/l	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
チオベンカルブ mg/l	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
セレン mg/l	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
大腸菌群数 MPN/100ml	1700	700	490	240
カドミウム mg/l	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
六価クロム mg/l	<0.01	<0.01	<0.005	<0.005
ヒ素 mg/l	<0.001	<0.001	0.001	0.001
総水銀 mg/l	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀 mg/l	不検出	不検出	<0.0005	<0.0005
PCB mg/l	不検出	不検出	<0.0005	<0.0005
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 mg/l	1.1	1.1	0.96	0.84
環境基準	水域類型A		水域類型A	

(3) 地下水

測定日：平成21年9月10日

検査項目	測定地点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	基準値
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/l	6.2	10	6.1	6.4	2.9	3.7	15	7.1	6.3	7.8	10以下
塩化物イオン	mg/l	8.0	14	5.2	5.3	4.3	4.0	9.1	6.7	7.5	8.1	200以下
有機物 (TOCの量)	mg/l	<0.3	0.3	0.4	0.4	<0.3	<0.3	0.5	<0.3	<0.3	<0.3	10以下
一般細菌	個/ml	1	68	29	190	12	0	430	0	3	280	100以下
大腸菌群数		検出	不検出	不検出	検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	検出	検出されないこと。
鉄	mg/l	0.01	0.01	<0.01	0.21	<0.01	0.01	0.57	0.14	0.01	0.04	0.3以下
マンガン	mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.022	<0.005	<0.005	<0.005	0.05以下
P	H	6.7	6.7	5.2	6.9	6.0	6.4	6.2	6.6	6.5	6.3	5.8~8.6
臭気		異常なし	異常でないこと。									
味		異常なし	異常でないこと。									
色度		<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	5度以下
濁度		<1	<1	<1	<1	<1	<1	2	<1	<1	<1	2度以下
トリクロロエチレン	mg/l	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	0.03以下
テトラクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.3以下

基準値を超えているものは、色付けをしている。

平成19年度より過マンガン酸カリウム消費量を有機物と表記する。

地下水調査は、毎年度測定地点が異なる。

(4) 工場排水

測定日：平成21年9月10日 単位：mg/l (PHと水温を除く。)

検査項目	A工場		B工場		基準値
	平成21年度	前年度	平成21年度	前年度	
PH (水素イオン濃度)	6.5	7.9		7.8	5.8~8.6
PH測定時水温	22	26		25	40 以下
BOD (生物学的酸素要求量)	24.0	1.7		8	160
COD (化学的酸素要求量)	18.0	14.0		37	200
SS	2	85		630	200
カドミウム及びその化合物	<0.01	<0.01		<0.01	0.1
鉛及びその化合物	<0.01	<0.01		0.05	0.1
水銀、アルキル水銀及びその化合物	<0.0005	<0.0005		<0.0005	0.005
銅含有量	<0.05	0.05		0.37	3
亜鉛含有量	<0.05	0.14		0.37	5
溶解性鉄含有量	<0.05	0.2		0.4	10

3 騒音調査

(1) 自動車交通量・交通騒音調査

ア 交通量

(単位：台)

道路通称	国道16号線	睦橋通り	新奥多摩街道	五日市街道	
測定場所	横田ホーム前	真福寺付近	市役所前	さくら会館前	鈴島建設前
用途地域	近隣商業	第一種住居	近隣商業	第二種中高層住居	準工業
車線数	4	4	2	2	2
測定日	平成22年 2月15～16日	平成22年 3月15～16日	平成22年 2月4～5日	平成22年 1月28～29日	平成22年 2月18～19日
上り	25,764	11,760	9,258	4,360	9,966
下り	27,250	11,520	9,564	4,026	9,672
合計	53,014	23,280	18,822	8,386	19,638
前年度合計	52,852	22,884	20,036	8,616	19,746

都心方面を上り、逆を下りとする。

イ 騒音

(単位：デシベル＝dB)

道路通称	国道16号線	睦橋通り	新奥多摩街道	五日市街道		
測定場所	横田ホーム前	真福寺付近	市役所前	さくら会館前	鈴島建設前	
用途地域	近隣商業	第一種住居	近隣商業	第二種中高層住居	準工業	
車線数	4	4	2	2	2	
測定日	平成22年 2月15～16日	平成22年 3月15～16日	平成22年 2月4～5日	平成22年 1月28～29日	平成22年 2月18～19日	
騒音(LEQ)	昼間	80	63	59	55	62
	前年度	76	70	67	64	70
	夜間	81	69	56	50	61
	前年度	75	67	65	59	67
環境基準値	昼間	70				
	夜間	65				
要請限度	昼間	75				
	夜間	70				

LEQ = 等価騒音レベル

(2) 航空機騒音調査

ア 測定場所 大字熊川1571番地先 誘導灯付近

月	飛行回数	昼間	夕刻	夜間	月平均 最高音圧レベル (dB)	月平均 WECPNL
		7時～19時	19時～22時	22時～翌7時		
4	935	743	172	20	97	87
5	832	653	161	18	97	86
6	798	625	150	23	95	84
7	565	428	115	22	98	87
8	652	509	118	25	100	88
9	905	688	191	26	96	87
10	367	278	67	22	99	86
11	742	514	180	48	97	87
12	551	488	48	15	101	88
22年1	1,003	769	211	23	98	89
2	470	376	76	18	96	84
3	687	534	133	20	95	83
合計	8,507	6,605	1,622	280		
前年度合計	9,655	7,319	2,128	208		
平均	709	550	135	23	98	87

dB：デシベル
WECPNL：加重等価持続感覚騒音レベル

イ 測定場所 本町5番地 市役所屋上

月	飛行回数	昼間	夕刻	夜間	月平均 最高音圧レベル (dB)	月平均 WECPNL
		7時～19時	19時～22時	22時～翌7時		
4	284	203	79	2	84	69
5	279	211	67	1	85	70
6	273	174	99	0	84	69
7	166	117	47	2	86	69
8	217	166	50	1	88	71
9	341	252	85	4	85	72
10	124	77	42	5	87	71
11	251	170	78	3	83	68
12	172	145	26	1	82	65
22年1	289	207	80	2	78	63
2	127	98	26	3	81	63
3	170	101	67	2	89	72
合計	2,693	1,921	746	26		
前年度合計	2,672	1,798	856	18		
平均	224	160	62	2	85	69

dB：デシベル
WECPNL：加重等価持続感覚騒音レベル

(3) 環境騒音調査 市内29地点(46箇所)

測定日:平成22年3月15日(月)から同年同月30日(火)まで【昼間】

測定地点			騒音の大きさ(dB)			支配音
No	用途地域	道路との関係	等価騒音レベル(LEQ)		環境基準	
			平成21年度	前年度		
1	準工業	一般地域	55	49	60	一般音
2	準工業	一般地域	47	50	60	〃
3	第1種住居	沿道	75	75	70	自動車音
	第1種低層	後背地	55	53	55	〃
4	近隣商業	沿道	71	75	70	〃
	近隣商業	後背地	57	56	60	〃
5	第1種低層	一般地域	50	46	55	自然音
6	第1種住居	沿道	70	71	70	自動車音
	第1種低層	後背地	52	50	55	〃
7	近隣商業	沿道	79	77	70	〃
	第1種低層	後背地	57	56	55	〃
8	第2種低層	沿道	56	62	60	〃
	第1種低層	後背地	49	58	55	〃
9	第1種中高層	沿道	65	61	65	〃
	第1種低層	後背地	48	45	55	〃
10	第1種低層	後背地	47	40	55	一般音
	第1種中高層	沿道	58	65	60	自動車音
11	第2種住居	沿道	68	69	70	〃
	第1種低層	後背地	53	49	55	一般音
12	第1種中高層	一般地域	48	46	55	自動車音
13	第1種中高層	一般地域	59	59	60	〃
14	近隣商業	一般地域	54	53	65	一般音
15	第1種低層	一般地域	54	51	55	自動車音
16	近隣商業	沿道	70	76	70	〃
	第1種低層	後背地	57	54	55	一般音
17	第1種低層	一般地域	41	54	55	〃
18	近隣商業	沿道	71	70	70	自動車音
	近隣商業	後背地	51	53	60	〃
19	第1種低層	一般地域	53	47	55	〃
20	第2種中高層	沿道	64	66	70	〃
	第1種中高層	後背地	48	53	55	一般音
21	商業	一般地域	59	65	65	自動車音
22A	商業	一般地域	59	61	65	〃
22B	商業	沿道	65	66	70	〃
	第2種低層	後背地	53	50	55	〃
23	第1種中高層	沿道	72	71	60	〃
	第1種低層	後背地	53	53	55	〃
24	準工業	一般地域	46	50	65	一般音
25	近隣商業	沿道	68	66	65	自動車音
	第1種中高層	後背地	46	56	55	一般音
26	第1種低層	一般地域	47	44	60	〃
27	工業	沿道	69	67	70	自動車音
	工業	後背地	53	54	65	一般音
28	第1種低層	一般地域	42	44	60	〃
29	第1種住居	沿道	66	66	70	自動車音
	第1種住居	後背地	56	58	55	〃

後背地の環境基準は、一般地域のものが適用される。

4 その他

(1) 苦情受付件数

(単位：件)

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	22年1	2	3	合計	前年度
大 気 汚 染	0	2	0	3	1	1	0	0	2	0	1	2	12	5
アスベスト相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水 質 汚 濁	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	3	4
土 壌 汚 染	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
騒 音・振 動	1	1	1	3	2	4	0	1	0	0	0	1	14	15
低 周 波 音	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
航空機騒音	19	20	23	16	50	12	23	33	12	29	16	18	271	232
地 盤 沈 下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
悪 臭	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	1	0	5	9
雑 草	0	0	1	4	3	1	0	1	0	0	0	0	10	15
そ の 他	14	6	2	6	8	6	0	1	1	2	2	2	50	53
合 計	34	29	28	33	64	26	23	37	15	32	20	24	365	334

(2) 申請書等処理件数

(単位：件)

区 分	平成 21年度	前年度	区 分	平成 21年度	前年度
工 場 設 置 認 可	0	0	指 定 作 業 場 設 置 届	2	0
工 場 設 置 認 定	0	0	指 定 作 業 場 変 更 届	1	1
工 場 変 更 認 可	0	1	指 定 作 業 場 氏 名 変 更・承 継 届	2	0
工 場 変 更 認 定	0	0	指 定 作 業 場 廃 止 届	0	3
工 場 氏 名 変 更・承 継 届	2	2	特 定 施 設 設 置 届	0	0
工 場 廃 止 届	1	0	特 定 施 設 変 更 届	0	0
電 気 供 給 通 知 書	0	0	特 定 施 設 氏 名 変 更・承 継 届	0	0
電 気 供 給 証 明 書	0	0	特 定 施 設 廃 止 届	0	0
地 下 水 揚 水 量 報 告	15	15	特 定 建 設 作 業 実 施 届	16	36
建築物の解体に係るアスベスト対策に関する届出	3	1			

(3) 立入り・測定件数等

(単位：件)

区 分	平成 21年度	前年度	区 分	平成 21年度	前年度
工 場 認 可 関 係	0	1	苦 情 処 理	215	221
指 定 作 業 場 届 出 関 係	0	0	各 種 測 定	151	151
ア ス ベ ス ト 撤 去 工 事 関 係	3	1			

5 環境行政・環境学習の推進

(1) 福生環境市民会議等

ア ごみ減量プロジェクト

第1回 活動の終了について

イ 愛犬クラブ ドッグラン・犬のしつけ教室

	実施場所	参加者	犬
第1回	中央公園	15人	13匹
第2回	中央公園(環境フェスティバル)	58人	46匹
第3回	中央公園	25人	32匹
第4回	中央公園	26人	20匹
第5回	中央公園	20人	14匹
第6回	フレンドシップパーク	32人	22匹
第7回	もくせい公園	10人	12匹
第8回	かに坂公園	25人	19匹
第9回	中央公園	雨天中止	
第10回	中央公園	16人	14匹

ウ 福生エネルギー市民会議

第1回 ・福生市環境基本計画改定市民会議について
・21年度の活動について

第2回 低炭素社会の理想都市実現に向けた研究ワークショップ

第3回 低炭素社会の理想都市実現に向けた研究ワークショップと他市民活動団体との意見交換

第4回 ・低炭素社会の理想都市実現に向けた研究ワークショップのまとめと意見交換
・環境家計簿コンテストの結果報告

エ 福生地域猫の会

第1回～第20回 地域猫制度の運営・バザーについて
第2回福生にゃんにゃんフォーラム開催(平成21年9月26日)

オ 湧水探検隊

第1回 湧水8箇所の名称について
第2回 湧水名称 聞き取り調査

カ 環境情報プロジェクト『かんきょう通信』の発行

第26号～第27号

キ ふっさ花とみどりの会

第1回 会議 組織と種まき、市民プラン説明会、アンケートについて
第2回 作業 草取り
第3回 作業 コスモス畑 花の植えつけ
第4回 会議 組織について、やなぎ通り・16号に設置するプランターについて
第5回 作業 コスモス畑 草取り
第6回 作業 コスモス畑 ひまわりの固定作業
第7回 会議 やなぎ通り・16号フラワーゾーンについて、アンケート報告
第8回 作業 コスモス畑 草取り

- 第9回 作業 コスモス畑 種まき
- 第10回 会議 コスモス畑・彼岸花公園、やなぎ通り・16号フラワーゾーンについて、アンケート報告
- 第11回 作業 コスモス畑 草取り
- 第12回 会議 コスモス畑・彼岸花公園、フラワーロードについて、コンテストについて
- 第13回 作業 コスモス畑 水やり
- 第14回 作業 コスモス畑 水やり
- 第15回 会議 会議 コスモス畑・彼岸花公園、フラワーロードについて、コンテストについて
- 第16回 作業 水やり
- 第17回 会議 規約について、コンテストについて

ク 福生市環境基本計画改定市民会議

- 第1回 平成21年7月11日 ・基本計画の進捗状況について
・市民会議の進め方について
- 第2回 8月25日 ・基本計画の進捗状況と評価
・見直し案について
- 第3回 10月6日 ・基本計画の進捗状況と評価について
・市内見学会について
- 第4回 11月4日 ・基本計画の進捗状況と評価について
- 第5回 11月27日 ・基本計画の進捗状況と評価について
- 第6回 12月8日 ・評価の取りまとめと今後の重点課題について
- 第7回 平成22年1月18日 ・評価の取りまとめと今後の重点課題についての確認
・今後のスケジュールについて
- 第8回 2月5日 ・評価の取りまとめと今後の重点課題についての確認
- 第9回 2月22日 ・提言案について
- 第10回 3月15日 ・提言案について
- 第11回 3月27日 ・提言案について

別途：福生市内を見学する「エコツアー」（11月24日）

(2) 福生市環境審議会（平成21年11月20日）

福生市環境基本計画実行計画（平成21～23年度）について

(3) ふっさ環境フェスティバル（平成21年6月7日）

出展団体（参加団体）37団体（一般、企業・事業者・フードブース）

来場者3,500名

ウルトラマン環境ショー、リユース食器を使用したフードブース出展他

(4) 市民環境大学 “緑の楽校” 全6回

市民が中心となり緑地管理を積極的に行っている市外の先進地を訪問し、福生市の緑地の管理の在り方を検討した。

- 第1回 境山野緑地（武蔵野市） (15人)
- 第2回 図師小野路歴史環境保全地域（町田市） (14人)
- 第3回 東豊田緑地保全地域（日野市） (6人)
- 第4回 トトロの森（所沢市） (11人)
- 第5回 都立桜ヶ丘公園（多摩市） (13人)
- 第6回 文化の森（福生市） において福生市の緑地管理の意見交換 (5人)

(5) 水辺の楽校 “多摩川で遊ぼう” 全12回

第1回	ヨモギ団子作り	(48人、20人、10人)
第2回	色々な魚を見てみよう・春	(56人、20人、11人)
第3回	環境フェスティバルに参加しよう！～プールのヤゴ救出作戦～	(フェスティバルにつき、人数把握せず)
第4回	色々な魚を見てみよう・夏	(30人、27人、7人)
第5回	多摩川の源流まで行ってみよう！～沢上り・滝つぼ体験～	(10人、0人、6人)
第6回	かっぱまつり ～多摩川でおもいきり遊ぼう～	(20人、6人、13人)
第7回	色々なバッタを捕まえてみよう	(36人、18人、7人)
第8回	色々な魚を見てみよう・秋	(21人、9人、9人)
第9回	色々な鳥を見てみよう	(17人、10人、7人)
第10回	ネイチャークラフト作り	(24人、9人、6人)
第11回	手作りたこあげに挑戦	(17人、7人、6人)
第12回	色々な魚を見てみよう・冬	(18人、6人、5人)

()内の参加人数は子ども、保護者、ボランティアの順で表示

(6) 水辺の楽校 “多摩川の達人になろう講座” 全4回

第1回	多摩川講座・ファミリーバスツアー「干潟で遊ぼう」	(28人)
第2回	アドベンチャーツアー多摩川の最初の一滴を見に行こう	(16人)
第3回	冬の多摩川バードウォッチングツアー	(13人)
第4回	ファミリーハイキング「早春の奥多摩むかしみち」を歩こう	(9人)

(7) 川の志民館利用者数

利用者数一覧 (単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
33	45	56	93	170	74	44
11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年
57	57	72	92	76	869	722

開館日数：131日(土・日曜及び小・中学校夏休み期間)

イベント(水辺の楽校)利用者も含む

(8) 環境学習教員研修

第1回	「今、地球は 地球環境を知る」	(17人)
第2回	「多摩川 フィールドで遊ぶ・学ぶ」	(17人)
第3回	「自然の中での遊びから気づく」	(11人)
第4回	「福生の水と緑を歩く」	(11人)

(9) 地域猫去勢・不妊手術費助成事業

オス	メス	計
25匹	27匹	52匹

6 地球温暖化対策

(1) 福生市地球温暖化対策設備助成金

設備種別	申請件数	助成金額計
太陽光発電システム	20	2,660,000
太陽熱利用システム	0	0
ヒートポンプ給湯器	32	1,600,000
潜熱回収型ガス給湯器	8	160,000
ガス発電給湯器	2	300,000
燃料電池	0	0
ペレットストーブ	3	300,000
合計	65	5,020,000

(2) 福生スクラム・マイナス 50%協議会

第1回 ・20 年度事業報告及び決算報告 (平成 21 年 5 月 25 日)
 ・今後の事業について

(3) 普及啓発等事業の実施について

ア 福生環境フォーラム

「空を見よう」(参加人数：220 人)

講師 石原良純氏

「2050 年の環境モデル都市福生を市民と考える PART2」(参加人数：220 人)

講師 糸長浩司氏(日本大学生物資源科学部教授)

イ ふっさライトダウンキャンペーン 2009 (全 2 回)

ウ ふっさキャンドルナイト 2009 冬～Rainbows Are Round～(参加者 480 名)

エ ふっさエコ・チャレンジ! 家計簿コンテスト(参加家庭 24)

オ 緑のカーテン大作戦(参加家庭 29)

カ 福生スクラム・マイナス 50%協議会ホームページの作成・更新

7 環境マネジメントシステムの運用

平成 20 年度から福生市環境マネジメントシステムとして『環境自治体スタンダード(LAS-E)』を運用。21 年 7 月に LAS-E 第 1 ステージ合格。2 年目となる 21 年度についても、職員の事務活動における環境配慮行動について市民参加による外部監査を受けた。

(1) 外部監査

日 程	監 査 対 象	内 容
平成 22 年 2 月 9 日、10 日、12 日	60 実行部門及び推進組織	LAS-E 規格の要求事項及び福生市環境マネジメントシステムの運用状況に関する監査

(2) 内部監査

日 程	監 査 対 象	内 容
平成 22 年 1 月中	環境マネージャーが所管する 10 実行部門+ 指定管理者が所管する 4 実行部門	職員で組織された内部監査委員による LAS-E 規格の要求事項及び福生市環境マネジメントシステムの運用状況に関する監査

(3) 推進組織会議等

区 分	開催回数	主 な 議 事 内 容
環境推進委員会	1回	20年度実績の検証と21年度目標設定について
目標設定チーム会議	1回	20年度独自目標の監査と21年度目標(案)の審議について
環境マネージャー会議	5回	20年度実績の検証と21年度目標(案)具体的取組手法の検討、監査等について

(4) 研修活動の実施

研 修 名	日 程	対 象	内 容
LAS-E 研修会	平成21年11月17日	実行責任者	先進自治体における環境配慮の取り組みについて
LAS-E ハンドブック説明会	平成21年7月21日及び22日	職員、嘱託職員、中学校職員(教員、市・都事務職員、用務職員)	職員ハンドブックを基に具体的取組を解説
LAS-E ハンドブック説明会	平成21年8月中(小学校7校へ訪問)	小学校職員(教員、市・都事務職員、用務職員)	職員ハンドブックを基に具体的取組を解説
監査委員研修会	平成21年12月24日	市民・職員監査委員	監査の実施方法を解説
監査直前説明会	平成22年1月28日	全職員(希望者)	監査の受け方を解説

8 緑化推進事業

(1) 出生記念樹配布(キンモクセイ・ツツジ)

第1回目

実施日 平成21年5月23日(土)
 対象者 平成20年9月1日から平成21年2月28日生まれまで
 該当者数 257人 配布数 119本 配布率 45%
 配布内訳 モクセイ(大) 16本 モクセイ(小) 47本 ツツジ 56本

第2回目

実施日 平成21年11月21日(土)
 対象者 平成21年3月1日から平成21年8月31日生まれまで
 該当者数 247人 配布数 85本 配布率 34%
 配布内訳 モクセイ(大) 17本 モクセイ(小) 38本 ツツジ 30本

(2) 草花の苗配布

苗 の 種 類	配 布 数 (株)
サルビア	16,200
マリーゴールド	18,700
パンジー	15,039
葉ボタン	8,000
ビオラ	14,731
合 計	72,670

(3) プランター等設置事業

事 業	内 容
やなぎ通りプランター設置	110か所(花苗植栽は22年度予定)
国道16号線樹木植栽(ヤシの木)	35本

9 緑化保存事業

(1) 保存樹林地

種 別	件数(件)	筆数(筆)	面積(m ²)
宅地介在山林	7	11	6,509.30
一般山林	4	8	3,146.00
合 計	11	19	9,655.30

(2) 保存樹木

件 数	本 数
46 件	210 本

(3) 保存生垣

件 数	箇所数	延 長
176 件	178 箇所	3,747m

(4) アメリカシロヒトリ防除事業

実施期間 平成 21 年 4 月から同年 10 月まで

箇所数 5 箇所

本数 137 本